

地域づくり活動の行動計画

太田西ノ内病院 緩和ケアチーム

2025年度
地域緩和ケア連携調整員研修 ベーシックコース
【チームメンバー】

参加施設・所属	氏名(職種)
一般財団法人 太田綜合病院附属 太田西ノ内病院	佐久間千恵(社会福祉士)
	佐藤公太(医師/外科・緩和ケア認定医)
	後藤郁子(緩和ケア認定看護師)
	岡田乃利子(公認心理師)
	星 太陽(薬剤師)
	渡部美香(作業療法士)

① 選定した地域の課題

- ・市外には緩和ケアを提供できる医療資源が少ない地域がある。
- ・地域全体を網羅した緩和ケアに関する情報集約が不十分。
(タイムリーな情報更新/追加、特色把握ができるとよい)
- ・退院後のフィードバック体制が十分ではない。

② どんな地域を目指すのか

- ・患者・家族が不安なく、望む場所で望む暮らししが
おくれる地域
- ・緩和ケアに関する必要な情報が共有できる地域



③ 目指す地域を実現するために取り組むべきこと

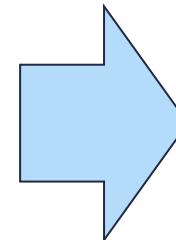
- ・地域との連携強化
- ・各職能団体がもつ情報を共有・蓄積する場
- ・病院と地域、双方向のシステム構築
- ・フィードバック体制の確立



④ 具体的な行動計画

- ・医療圏内の緩和ケアに関するリソース調査(データ化)に着手。
- ・地域のクリニック等と連携。研修会やカンファレンス参加によりつながり、フィードバックの機会に。
- ・地域と双方向につながるため、マニュアルを活かした切れ目ない連携。
- ・院内：勉強会による活動周知
院外：出張相談に参加
職種間：研修等による情報収集を継続
- ・地域の関係機関(訪問看護等)を招待し、意見交換会の実施

⑤ 目標達成時期



- ・今年度～継続させる
- ・今年度中
- ・取組中
- ・今年度中
- ・今年度中